

第19回 理科サロン

青色ダイオード(LED)がつくる未来



山口大学大学院理工学研究科 教授

只友 一行 先生

2014年のノーベル物理学賞の対象となった青色発光ダイオード (LED : Light Emitting Diodes) は、IV族元素のシリコン (Si) でなく、ガリウム (Ga)、アルミニウム (Al) 等のIII族元素と窒素 (N)、砒素 (As) 等のV族元素の化合物半導体で作製されます。私達はGaNを使ったLEDの研究を、特に基板に注目して行っています。また、GaNは、高電圧の電流制御に使える電子デバイスとしても応用でき、名古屋大学の天野研究室と共同研究を行っています。

理科サロンでは、なぜGaとNの組み合わせなのか、なぜGaN結晶作りが難しかったのか、結晶成長をどんなふうに制御すると良いLEDが出来るのか、照明光源としての白色LEDが今後の世界をどのように変えていくのかなどについて、出来るだけ易しく話をします。

日時：5月15日(金)

午後6時～8時 サロン
午後6時半までは只友先生
を囲んで夕食(*)

場所：けやきの会事務所

豊中市千里園2-1-37
(電話 06-6857-2562)

参加費：無料

* 夕食は各人で買ってご持参下さい。
飲み物は用意しています。また、
時間ぎりぎりになられる方のために
軽食を用意しています。

